



政宗公まつりでは大勢の前で演奏しました！

私たちの学校には、伝馬池月」と「池月の四季」の2曲があります。池月

伝統の太鼓

閉校式で最後の演奏披露

太鼓は約30年間続いてい

す。地域の方々もたくさん

池月小

学校名 大崎市立池月小学校
所在地 大崎市岩出山池月下宮山下30
電話 0229(78)2006
校長 村岡いく子
児童 47人



心に三つの花を

児童会の本年度のスローガンは、「みんなの心に三つの花を咲かせよう」です。花にはそれぞれ色や意味があり、赤は「あいさつを進んでする」、白は「先生の話をよく聞く」、黄色は「自分から進んでよいことをする」です。朝会の時に校長先生が三つの花について繰り返し話され、私たちは常に意識したり、振り返ったりしています。



今回は 七郷小(仙台市) 大鷹沢小(白石市)



岡田小

学校名 仙台市立岡田小学校
所在地 仙台市宮城野区岡田北在家67
電話 022(258)1083
校長 佐藤 正文
児童 193人



あいさつ日本一

私たちは、「目指せ あいさつ日本一！」をスローガンに、日々あいさつをがんばっています。6年生は毎月2回、ほかの学年は年に2回から3回行っています。あいさつ運動を行うことで、自分から進んでする人が増え、「あいさつ日本一！」に近づくことができました。あいさつは人を笑顔にするので、これからも続けていきたいです。



新浜が花いっぱいになりますように！

海辺を再生

新浜に11種類の植物移植

岡田小学校の6年生 かけてしまった海浜植物は、東日本大震災で消え

の再生活動をしていま す。海浜植物というのは、浜辺に育つハマヒルガオなどの植物です。海浜植物は、東日本大震災で大きな被害を受けましたが、ただ一つ残ったのが、岡田の新浜地区にある浜辺の一部です。奇跡的に残った海浜植物を再生させるために、私たちは高砂市民センターのみなさん、北海道の「北の里浜花のかけはしネットワーク」のみなさんら、多くの方々の支援を受けながら、いっしょに種から育て、浜に移植しました。

植えた植物は、ハマヒルガオやハマボウフウ、コウボウシバナなど、全11種類です。学校では交代で、観察、水やり、記録などをやり、大切に育てました。



編集委員 佐藤碧之、金沢優空、奥村瑛将、奥山陽道、庄司通(6年) 指導教諭 芳賀利和

3月に閉校を迎える本年度は、全校児童で「名馬池月」の演奏にチャレンジしてきました。「名馬池月」とは、昔、この地域に池月号という戦の時には常に先陣を切って駆けていく勇敢な名馬がおり、その池月号の歴史から生まれた曲です。昨年5月の合同防災大運動会、8月の「あ・ら・伊達な道の駅」の夏祭り、9月の政宗公まつり、10月の玉造地域音楽会で演奏をしてみました。発表の2週間くらい前から本格的に練習が始まります。次の演奏は、3月21日



編集委員 佐藤南、谷代乃々(6年) 指導教諭 児玉昭徳、市川茂